



ハート照らす ろうそく100個

帯広市の観光スポット・

幸福駅で14日、駐車場にあるハート形モニュメントを照らす「幸福駅Happyキャンドルライトアップ」が開かれた。バレンタインデーの夜、参加者がそれぞれの願いを込めてキャンドルに点灯。100個のキャンドルの温かな光を浴びるモニュメントの前で、記念撮影を楽しんだ。

む参加者

撮影を楽しんだ。

就労支援事業所「幸福村」

を運営するカンナ・カンナ

(帯広、三浦直美代表)が、

「恋人の聖地」である同駅

の活性化を目指し初めて開

催。5日に市内や大樹町な

どから22人が参加し、キャ

ンドルを載せる器となる

「ワックスボウル」を製作。

ライトアップ当日の14日は

地元幸福町の住民ら約30人

が集まった。

参加者は初めに、願いや

感謝の思いをメッセージカ

ードに記入。メッセージを

添えたワックスボウルをモ

ニュメントの周囲に設置し

た後、キャンドルに火をと

もした。参加者にはホット

ココアや豚汁が振る舞われ

た。

幸福町の農家竹腰裕美さ

ん(50)は「キャンドルが

たくさん並ぶときれい」と

感激した様子。カンナ・カ

ンナの三浦代表は「地域の

人のサポートもあつて開催

できた。来年以降も続けて

いけたら」と笑顔で話して

いた。

(中島佑斗)